

# う に 郷 通 信

No.129  
令和2年(2020)3月

発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

## 第8回さくらまつりについて 熱気球搭乗体験開催！

4月5日(日)、第8回さくらまつりを旧宇仁幼稚園グラウンド周辺で開催する予定です。今年のかつてない暖冬で推移しており、桜の開花も早まるのではないかと予想されますが、さくらまつり当日まで持ちこたえてくれることを切に祈っています。

会場ではおでんやカレーライス、飲み物、新鮮野菜などの販売や豪華賞品の当たる抽選会もあります。ご家族、ご近所、お友達と一緒に春の一日をお楽しみください。

今年のさくらまつりのイベントの目玉として熱気球の係留搭乗体験を宇仁小学校グラウンドにおいて開催します。風のない早い時間帯での実施で、搭乗は先着順となります。

開始時間	7:30～
搭乗料金	大人 ¥1,000 (18歳以上) 小人 ¥500 小学生未満 無料

なお、雨天時または風速3メートル以上の気象条件のときは中止となります。別途配布の「さくらまつりプログラム」もご覧ください。(花畑街道部会)



## さようなら！ 宇仁幼稚園



この3月で宇仁幼稚園が閉園になってしまいます。寂しいですね。4月からは新しい泉よつばこども園が始まります。この度思い出の写真を幼稚園の先生方が一生懸命に集め、編集してふれあい館において展示してくださっています。当園の開園時代から現在までの長きにわたっての皆さんの思い出

が、ふれあい館にあふれ出すほどです。昔の貴方やお友達、近所のお知り合いの方など、なつかしい顔が所狭しと並んでいます。何人の方と貴方は出会えるでしょうか？ 楽しみですね。ちょっと覗いてみてください。

開館日は3月4日(水)、14日(土)、17日(火)、18日(水)、21日(土)のAM9:00～12:00です。

また3月27日(金)PM3:00から宇仁幼稚園に於いてさようなら会を開きます。手形を押ししたりします。誘い合ってお越しください。みんなで宇仁幼稚園にさようなら！(ふれあい交流広場部会より)



## ボランティアステーション ネットワーク交流会に参加して



2月14日(金)、宇仁郷まちづくり協議会主催の「さくらまつり」「コスモスまつり」「夏休みこども塾」等にボランティアとして来てくれている兵庫教育大学の学生さんたちが主催するネットワーク交流会に、今年は3人で参加してきました。

今回のテーマは「対話しましょ！ ～Win-Win であるために～」でした。

最初にグループに別れ、学生のボランティア活動の体験発表(4人)を聞き、各グループで討論。その後、各団体とボランティアの学生が「Win-Win」の関係であるには何が大切か？の意見交換を行い、その結果「主体性を持つ」「感謝」「対話」が大切なのではないか、という結論に至りました。普段考えない内容を改めて考えたり、学生さんの真剣な体験発表の姿に感動したり、ここに来ないと出会わない人と出会っていただき、とても貴重な時間でした。何より、ボランティアに来てくれている学生が交流会の司会をしたり、進行をしていたりと、とても頑張っている姿を見ることができて、なんだかとても嬉しい気持ちになりました。

(岡田寿美)

## 宇仁小ふれあい教室に参加して



凧づくり



大空に舞い上がる凧



グラウンドゴルフ

“おはようございます”の元気な声と笑顔に身も心もうきうきワクワク。手渡された白い袋にこれは何…？ 靴カバーです と椅子に座って履かせてもらいました。事件現場の刑事になった気分とイベントへの期待に胸を膨らませてホールへ。児童の進行で始まったふれあい教室、校長先生と地区老人会長の挨拶のあと児童と手をつないで凧づくり・昔あそび・グラウンドゴルフ・将棋五目ならべ・お手玉・料理教室などテーマごとにそれぞれの教室へ移動しました。



そうめん汁の試食

教室では自己紹介から始まりました。児童といっしょに凧やお手玉・料理を作り、またあやとりや将棋などで遊びました。児童の受け答えもしっかりしていてとても楽しかったです。お手玉では短い時間でしたが1人で2～4個も作り、すごいな～と感心しました。また、完成した凧を運動場で揚げましたが適度な風があったので凧が高く舞い上がりました。各教室での遊びを楽しんだ後、料理教室で作った温かいそうめん汁をホールでいただきました。

最後に手をつないで「ふるさと」を歌い、帰る時お互いに「ありがとうございました」と大きな声と笑顔で交わしたハイタッチは、私たちに沢山のパワーをもらい身も心も若返りました。今もあの時の手のぬくもりと、一緒に過ごした半日の思い出がずっと残っています。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

(老人会参加者)

## 宇仁郷歴史資料館だより 宇仁郷の歴史

### 編集後記-1

宇仁郷通信 No.81 号の平成 28 年(2016)3 月～令和 2 年3 月(2020)の 4 年に亘り、“宇仁郷歴史資料館だより”として連載してきた「宇仁郷の歴史」を編集後記で終わります。

記述に残る宇仁郷の歴史 1,500 年間を、古代・中世・近世・現代に分類し、時の流れを日本の出来事と宇仁郷の出来事を対比させた記述に極力努め、年号には西暦を付記して変遷を分かり易くしました。

歴史を紐解くと、宇仁郷は温暖な気候に恵まれ、山並みを背にした東西に細長い地形が山水をもたらし、豊かな農業社会を築いてきました。また、奥山寺・了徳寺と八王子神社(鎮守社)を心のよりどころとして平和な暮らしを求め、百姓一揆も起こらず安定的に栄えて来たと言えましょう。戦国時代には山城の残る当地は戦場化したかも知れませんが、政権が安定する徳川時代には、領主が頻りに変わり住民は困惑し年貢の納めにも苦慮したと思われれます。

明治の時代に入り、欧米諸国に肩を並べるための富国強兵政策がとられ、国の根幹をなす教育改革が一義的に進められましたが、宇仁郷においては国正町の内山隆保翁が教育改革の先頭に立って加西郡史に残る活躍をされました。内山隆保翁の児童教育改革の実践が地域の熱意となり、大正時代の宇仁小統合阻止、昭和の宇仁小建設、平成の宇仁小改築の伏線になったのではないのでしょうか。



宇仁郷航空写真

開館日 毎日曜日9時30分～12時